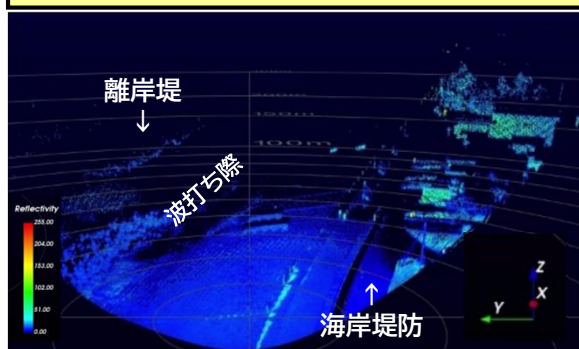


【全国初】LiDARを用いた高波の観測施設を設置 —新開発の技術を下新川海岸へ導入し、高波に対する防災体制を強化—

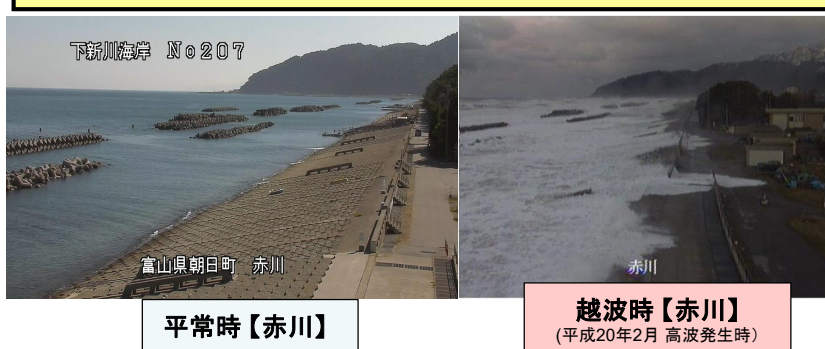
- 黒部河川事務所では、令和5年度～令和6年度にかけて産学官連携により技術開発※された高波の観測施設（LiDARを用いた波の打上げ高観測施設）を、全国に先駆けて下新川海岸（朝日町赤川地先）に設置しました。
- この技術は、安価かつ維持管理が容易なレーザー光を用いた観測技術（3D-LiDAR）により、高精度に海岸堤防や護岸に打上がる波の高さを観測するものです。また、従来のCCTVカメラでは困難だった夜間等の状況下でも監視することが可能となります。
- 観測データは、事務所内で検証等を進めるとともに、事務所内防災対応や自治体への迅速な情報提供等に活用します。これにより、地域の防災体制の強化に寄与することが期待されます。
- 引き続き、高波に対する防災体制強化に向けて万全を期していきます。

※詳細は国土交通省ホームページ：「河川砂防技術研究開発公募 革新的河川技術部門 実施状況/研究成果報告概要」を参照
<https://www.mlit.go.jp/river/gijutsu/kakushinbumon/theme.html>

3D-LiDARによる観測例（赤川地先）



3D-LiDARと同位置方向監視のCCTVカメラ監視の例



CCTVカメラ 監視困難事例



お問い合わせ先



国土交通省 北陸地方整備局 黒部河川事務所

□ 事業対策官 岡嶋 康子 Tel : 0765-52-4686 (流域治水課)



黒部河川事務所 Tel.0765-52-1122(代)

〒938-0042 黒部市天神新173 <http://www.hrr.mlit.go.jp/kurobe/>

黒部河川事務所HP



3D-LiDAR設置箇所



観測方向

開発者からのコメント

東京大学大学院
新領域創成科学研究科
講師 松葉 義直 氏
(まつば よしなお)



私ども東京大学と五洋建設の開発技術が社会実装されたということで嬉しく思います。
本技術が全国の沿岸地域の高潮・高波防災に貢献することを期待しています。